

## データ照合（外為XML） レコードフォーマット

(2025年5月26日版)

### 1. データ形式

#### ○形式：XML形式

XML形式では、タグ（①「<XX>」、②「</XX>」）と呼ばれる記号を使用して値（文字）を囲むことで各々項目の内容を定義します。  
①「XX」が始まりを示し、②「</XX>」が終わりを示します。

（例）<dt>YYYY-MM-DD</dt>

#### ○文字コード：UTF-8 (BOM無し)

#### ○改行コード

ファイル内に改行コード（CR、LF、CRLF）が含まれていた場合は送信時に削除されます。

### 2. レコードフォーマットの見方

項目番号	XML名称	階層番号	XML タグ 階層	0r	繰返最大数 (Mult)	使用可能文字/ 属性 (TYPE) (注1)	桁数		使用可否	内容
							最小 (MIN)	最大 (MAX)		
							タグ	値		
1	XML Declaration	1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>		-	-	-	-	必須	[XML宣言文] 以下の内容を設定（△は半角スペース） <?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
2	Application Header	1	<AppHdr xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:head.001.001.02.01">		-	-	-	-	必須	[XMLアプリケーションヘッダー] 以下の内容を設定（△は半角スペース） <AppHdr xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:head.001.001.02.01">
3	From	2	<Fr>		1	-	-	-	必須	-
4	Organisation Identification	3	<OrgId>	[0r]	1	-	-	-	必須	-
5	Identification	4	<Id>		1	-	-	-	必須	-

項目	記載例	内容
① 項番		項目ごとに割り当てた番号
② XML名称	Group Header	XMLの名称
③ 階層番号		XMLタグの階層位置を表す番号
④ XML タグ	<GrpHdr>	◇で括られたXMLのタグ名称
⑤ 0r	{0r／0r}	“{0r”が記載されているXMLタグと“0r}”が記載されているXMLタグの一方を選択して使用するという制約を表す
⑥ 繰返最大数 (Mult)		項目の繰り返し最大回数 回数が「1」の場合は繰返不可 回数が「*」の場合は繰り返し上限なし
⑦ 使用可能文字/ 属性 (TYPE)	Type A	使用可能文字の種類（詳細は（注1）を参照） 「-」（ハイフン）はタグのみを設定（値の設定は不可）
⑧ 桁数		項目に設定できる最小（MIN）および最大（MAX）の桁数 「-」（ハイフン）はタグのみを設定（値の設定は不可）
⑨ 必須 タグ	タグの使用可否を表す。記載例と意味は以下の通り。	
	必須	タグの設定が必須
	条件付必須	他のタグの使用有無や設定内容の条件次第で設定が必須
	任意	タグの設定は任意 ※設定する場合、値の入力は必須
	不要	仕向送金受付 依頼データ（pain.001）レコードフォーマットには存在しているが、設定値は当行で処理しない (電文への反映もしない) ※タグ・値の設定は可能
	使用不可	タグの設定は不可
⑩ 必須 値	タグの使用可否を表す。記載例と意味は以下の通り。	
	必須	値の設定が必須
	任意	値の設定は任意
⑪ 内容		設定内容の詳細説明

## データ照合（外為XML） レコードフォーマット BAH (Business Application Header)

(2025年5月26日版)

○必要に応じて通信・ERP製品等に接続情報を設定してください。

項目番号	XML名称	階層番号	XML タグ			繰返最大数(Mult.)	使用可能文字/属性(TYPE)(注1)	桁数		使用可否		内容						
			1	2	3			4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	XML Declaration	1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> standalone="no"?>			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	[XML宣言文] 以下の内容を設定（△は半角スペース） <?xml version="1.0"△encoding="UTF-8"△standalone="no"?>
2	Application Header	1	<AppHdr xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:head.001 .001.02.01">			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	[XMLアプリケーションヘッダー] 以下の内容を設定（△は半角スペース） <AppHdr△xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:head.001.001.02.01">	
3	From	2				1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	Organisation Identification	3				{Or}	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	Identification	4				<Id>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	Organisation Identification	5				<OrgId>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	Other	6				<Othr>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	Identification	7				<Id>	1	Type E	14	14	必須	[お客さまセンター確認コード] お客さまセンター確認コードを設定						
9	Financial Institution Identification	3				<FIId>	0r{	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※照合データの場合は設定不要
10	Financial Institution Identification	4				<FinInstnId>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	Other	5				<Othr>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	Identification	6				<Id>	1	Type E	14	14	不要	-	-	-	-	-	-	
13	To	2				<To>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	Financial Institution Identification	3				<FIId>	0r{	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	Financial Institution Identification	4				<FinInstnId>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	Other	5				<Othr>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	Identification	6				<Id>	1	Type E	14	14	必須	[銀行センター確認コード] 「06271234560001」を設定						
18	Organisation Identification	3				<OrgId>	0r{	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※照合データの場合は設定不要
19	Identification	4				<Id>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	Organisation Identification	5				<OrgId>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	Other	6				<Othr>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
22	Identification	7				<Id>	1	Type E	14	14	不要	-	-	-	-	-	-	
23	BusinessMessageIdentifier	2				<BizMsgIdr>	1	Type B	18	18	必須	[送金種別] 「Foreign_Remittance」を設定（固定値）						
24	MessageDefinitionIdentifier	2				<MsgDefIdr>	1	Type B	18	21	必須	[データフォーマットのバージョン] 「mtch.001.001.01.01」を設定						
25	BusinessService	2				<BizSvc>	1	Type C	3	3	必須	[ファイル伝送方向] 「PUT」を設定						
26	CreationDate	2				<CreDt>	1	Datetime	19	23	任意	[XMLファイルの作成日時] XMLファイルの作成日時を設定 ・形式：“YYYY-MM-DDThh:mm:ss”（19桁） または “YYYY-MM-DD ... 年月日（西暦） Thh:mm:ss.SSS ... 時刻（時分秒ミリ秒（24時間表記）、Tは固定値） 例：2024-12-16T09:05:01.045 YYYY-MM-DD ... 年月日（西暦） Thh:mm:ss.SSS ... 時刻（時分秒ミリ秒（24時間表記）、Tは固定値）						

## データ照合（外為XML） レコードフォーマット

(2025年5月26日版)

項目番号	XML名前	階層番号	XMLタグ			Or	繰返最大数(Multi)	使用可能文字/属性(TYPE)(注1)	桁数		使用可否		内容				
			階層														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
1	XML Declaration	1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>				-	-	-	-	-	必須	-	[XML宣言文] 以下の内容を設定(△は半角スペース) <?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>			
2	Document	1	<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:mtch.001.001.01">				-	-	-	-	-	必須	-	[XMLドキュメントルート] 以下の内容をXMLタグに設定(△は半角スペース) <Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:mtch.001.001.01">			
3	Customer Credit Transfer Initiation	2	<CstmrCdtTrfInitn>				1	-	-	-	-	必須	-	[仕向送金依頼ルート]			
4	Group Header	3	<Grphdr>				1	-	-	-	-	必須	-	[グループヘッダー情報]			
5	Message Identification	4	<MsgId>				1	Type E	1	35	必須	必須	[グループID・メッセージID] 以下の内容を設定 ・形式：“お客様センター確認コード”+“業務識別番号(外国送金)”+“区分(依頼)”+“伝送依頼日”+“グループID”+“0000”+“000000” お客様センター確認コード … お客様センター確認コード(14桁) 業務識別番号(外国送金) … 0(固定値) 区分(依頼) … 0(固定値) 伝送依頼日 … YYMMDD(年月日(西暦)) グループID(メッセージID) … 000~999(3桁)でユニークとなる 取引明細単位の一連番号 ・例：お客様センター確認コード：12345678900001、伝送依頼日：241216、 グループID：001の場合 <MsgId>12345678900001002412160010000000000</MsgId>				
6	Number Of Transactions	4	<NbOfTxns>				1	Type E	1	15	必須	必須	[明細件数] 本照合ファイルと対応する依頼データ(pain.001)の<CdtTrfTxInf>(Credit Transfer Transaction Information: 取引明細情報)の明細件数(繰戻回数の合計)を設定(前ゼロなし、カンマなし) ※最大2,500件				
7	Anser Specific	2	<AsrSp>				1	-	-	-	必須	-	[照合識別情報]				
8	Match Key	3	<MtchKey>				1	Type F	6	6	必須	必須	照合識別コードを設定				
9	Cancel Class	3	<CnclClss>				1	Type E	1	1	必須	必須	照合を実施する場合は“0”を設定 送金依頼を取消する場合は“1”を設定				

## (注1) 使用可能文字タイプについて

項目によって使用できる文字が異なります。以下のタイプ別使用可能文字をご確認のうえ、ご使用ください。

Type	英字（半角）	数字（半角）	記号（半角） (※1)																															
Type A	A~Z, a~z	0~9	/	-	?	:	(	)	.	,	'	+																						SP(スペース)
Type B	A~Z, a~z	0~9	/	-	?	:	(	)	.	,	'	+	!	#	&	%	*	=	^	_	`	{		}	~	~	;	@	[	¥	]	\$	>	< SP(スペース)
Type C	A~Z, a~z	0~9	/	-	?	:	(	)	.	,	'	+																						SP(スペース)
Type D	A~Z, a~z	0~9	/	-	?	:	(	)	.	,	'	+		&	%	*	=										;	@	¥	\$		SP(スペース)		
Type E		0~9																																
Type F	A~Z, a~z (※2)	0~9																																
Type G	A~Z, a~z (※2)																																	

(※1) 下表の予約文字を設定する場合、実体参照で設定してください。読み込み時に変換されます。

予約文字	実体参照
<	&lt;
>	&gt;
&	&amp;
'	&apos;
“	&quot;

(※2) 小文字で設定した英字は、大文字に変換されます。